



電話対応技能検定「4級」試験開催

ビジネスにおける会話の仕方は社内・社外だけでなく、電話と対面でも異なります。**教養ある社会人として欠かせないマナー**や状況に応じた**コミュニケーションスキル**を身に付け、「**企業に役立つ人材**」になるため、電話対応技能検定（通称：もしもし検定）4級を受験してみませんか？

4級受験には基本研修の受講は必要ありません。マークシート方式の筆記試験（40分間）のみです。自分のレベルを確認し、更なるステップアップを目指しましょう。

4級のレベル

ビジネス電話対応に必要なコミュニケーションの基礎知識を有する。



1. 検定日時：平成**31**年 **4**月 **3**日（水）13時00分～
（受付時間 12時35分～12時50分）
2. 試験会場：名古屋商工会議所3階 第1会議室
名古屋市中区栄2-10-19（地下鉄伏見駅5番出口 南へ徒歩5分）
3. 定 員：30名
4. 締め切り：平成31年 3月 18日（月） ※定員になり次第締め切らせていただきます。
5. 検 定 料：1,080円（税込）



検定料は、（3/20）までに下記口座へお振込み願います。

【振込手数料は必ず御社でご負担願います】

三菱UFJ銀行 鶴舞支店 （普通） 1118437
口座名義：（財）日本電信電話ユーザ協会愛知支部

- 当日、現金でのお支払いをご希望の方は、事前に事務局までお申し出下さい。
- キャンセルの場合は、3月26日（火）までにご連絡をお願い致します。
それ以降のキャンセルは受験料をお返すことが出来ませんので、ご了承ください。

6. 申込方法：ユーザ協会愛知支部ホームページ（[イベント申込](#)））、又は裏面申込書によりFAXでお申込み下さい。お申込みいただいた方へは1週間前までに受験票を送付します。

7. 出題範囲：3級教育課程と同レベルとする

*電話対応の基礎 *電話の受け方かけ方、取り次ぎ、伝言 *発声・発音の基本
*話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと *敬語と言葉遣いの基本
*様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴 *個人情報保護法（概要）
*電話と対面コミュニケーションの違い *教養ある社会人として欠かせない人格的マナー

《参 考》 ☆領域別出題数

ビジネスマナー：6問 日本語：7問 コミュニケーションツール：2問
法的知識：2問 電話対応：3問 合計 20問

8. その他：次回の電話対応技能検定『4級』は、平成31年6月に実施（予定）です。

